

# 鶴田町行政推進員と町との意見交換会

～地域の声を町へ～

## 鶴田町行政推進員と町との意見交換会



皆さんの声が活力ある町をつくります。  
四月二十七日(月)、国際交流会館ホールで『鶴田町行政推進員と町との意見交換会』が開催されました。出席した行政推進員の皆さんは、地区住民の声を代弁してさまざまな意見や要望を町に伝えていました。それでは、意見交換会の内容の一部をご紹介します。

### 融雪溝のお願い

Q【みどり町】

この件につきましては、従来から要望して回答もいたしてありますが、町内会に依然設置の要望があり、今年度も要望いたします。財政事情、合併問題等、私たちを取り巻く環境が大きく変わることになっている昨今であり、本件については当町内会としても長期的に展望されるを得ないと認識しております。

一方で団地の未来を考えた場合、温暖化の傾向があることは申せ、雪国には必要なものであるように思います。

A【建設整備課長】

現在、管内から側溝の老朽化が著しい箇所やコンクリート製品の入っていないいわゆる素堀の用水

路等の要望に対してもなかなか対応できない状況にあります。

さて、みどり町地区の融雪溝整備のご要望の件でございますが、みどり町全体を整備するとすれば、延長6・5km、融雪溝整備概算工事費五億五千万円のほか送水管や中継ポンプなどの施設整備費等を含めると全体事業費として五億八千万円強の事業費が必要となります。このことから、下水道事業等其他の事業との整合性を図りながら、中・長期計画を立ててご要望にお応えできるよう検討してまいりますのでご理解願います。

### アジサイの管理について

Q【沖】

富士見湖パークのアジサイの管理について、各町内会に助成金を出してほしい。

A【産業観光課長】

富士見湖パークのアジサイにつきましては、行政推進員の皆さまのご協力によりまして、一昨年の平成十八年四月には各行政区ごとの植栽をしていただいたところであります。

アジサイにつきましては、平成九年姉妹都市盟約を締結しました鹿児島県の旧鶴田町(合併して現在は「さつま町」)の町花であります。

この姉妹都市盟約の締結を期に、鹿児島県鶴田町からアジサイの株が贈られ、道の駅に植栽したことから、当町においても富士見湖パークにもアジサイを植栽し、町民の皆さまに植えていただいた千六百本の桜とともに、観光客や町民の皆さんに、桜やアジサイを愛でていただきながら、憩いの広



△アジサイの環境整備を行う派立町内会の皆さん(昨年)

場として利用していただきたいとのことからであります。

桜に関しては、富士見湖パークを二千本の桜とすべく、先日二十五日には日本さくらの会から提供していただきました桜三百本を町民の皆さんにより植樹したところであります。

このように、富士見湖パークは桜やアジサイに関しましても町民の皆さまのご協力により徐々に整備されてきました。特にアジサイに関しては、昨年は行政推進員の皆さまのご協力により草取りとともに施肥の作業奉仕をしていただきました。感謝申し上げます。

ご要望にありました、アジサイの管理に係る各町内会への助成金につきましては、町の財政の厳しさもありませんが、町民の皆さまが自らの町内会のアジサイを管理することにより、より富士見湖パークに対する愛着を高くむくことになり、自分たちのアジサイ、自分たちのパークと意識することにつながるものと思っております。

富士見湖パークは今まで述べたように、町民の皆さまのご厚意により整備されてきており、近隣市町村にない憩いの場所となっております。

これからのまちづくりは、町民が自らできることは自ら行い、行政とともに汗を流し取り組む、協働のまちづくりがますます求められてきております。そのようなこ

とからしますと、このアジサイの管理をそれぞれの行政区で行う取り組みは、これからのまちづくりの進むべき方向の第一歩ではないかと思っております。

そのため、行政推進員の皆さまには、今までもご協力いただいておりますが、ぜひともご理解の上、今後とも今までもおりのご協力の程よろしくお願ひしたいと思っております。

なお、昨年度までの作業内容については、次のおり見直しをしたかと思っております。

【春・六月上旬頃】

①草取りは株の周りのみ。

②取った草は通路に置いておく(昨年は、行政区の看板のところに集荷したが、今年から集荷不要)

【秋・八月下旬頃】

①草取りは株の周りのみ。



旧文化センターについて

【鶴泊】

旧文化センターの解体と新しいふれあいセンター前の舗装をしてほしい。

【A】教育次長

旧鶴泊文化センターの建物については町の財産になっておりますが、土地については神社の所有となっており、土地が町の所有でないため、公売をすることは非常に難しい状況にあります。今後、財政状況をみながら解体について検討していきたいと考えております。また、鶴泊ふれあいセンター前の舗装につきましては、他地区からの同様の要望もあるため、町の財政状況や税の収納率等もかんがみながら対応してまいりたいと考えております。



平成二十一年度  
鶴田町行政推進員  
(四月一日現在)

町内名	氏名
町立	原俊一
寺町	小野政一
仲町	太田聰
本町	高嶋博由
駅前通り	澤田直廣
田中町	花田秋造
桜町	松山久志
富士見町	伊藤昭二
公園通り	松江俊一
文化通り	澤田良造
鷹ノ尾	成田武男
相原町	菊地正利
みどり町	工藤正弘
あさひ町	佐藤哲三

大東町	小成	神成	常義	良一郎	源悦郎	春義	龜田	齋藤	森良	鶴泊	森良	齋藤	新田	坂本	春義	大卷	笹森	修一	強卷	奥瀬	隆幸	中野	松山	信和	山道	一松	野信	中野	織田	成田	良八	胡桃館	境	山道	中野	野木	花田	白戸	政敏	尾原	棟方	榎森	秋秋	木筒	秋庭	勝清	鶴寿団地	木村	貴尚	前中野	長内	精悦	後中野	川村	昭六	掛元	澁谷	昭六	米元	西村	良勝	稲元	中野	清光	東瀬	成田	良一	西瀬	長尾	利博	沖	松山	七郎	横倉	小坂	鈴木	春夫
-----	----	----	----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	------	----	----	-----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----